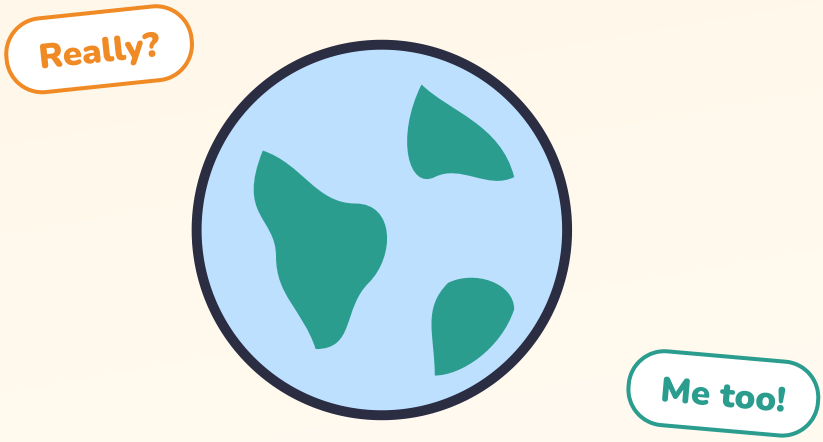
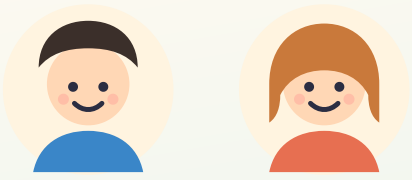
Season 3 | No.27



あいづちと会話を続けるコツ

聞き上手になって、会話をもっと楽しく



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 声に出して読む
英語は、口に出した回数だけ身につきます。キーフレーズは3回ずつ声に出しましょう。

2 カタカナはヒント
読み方のカタカナは目安です。できれば音声や動画で本物の発音も聞いてみましょう。

3 「やってみよう」は書いて話す
答えは30ページにあります。まちがえても大丈夫。まちがいは上達の近道です。



Ken（ケン）
日本の中学生。英語で友だちをつくりたい。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本語を勉強中。

もくじ

あいづちの基本 3〜5
気持ちを返すあいづち 6〜7
聞いていますのサイン 8〜10
おどろき・共感 11〜12
会話を広げる 13〜14
例文と練習 15〜16
ミニ会話と聞き上手 17〜19
練習問題 20〜22
会話を続ける 23
復習 24〜25
発音・聞き取り 26〜28
まとめ 29〜30

Lesson 1

あいづちって何?

あいづちは「ちゃんと聞いているよ」のサインです。

あいづちとは、相手の話に合わせて返す**短いことば**のことです。日本語の「へえ」「そうなんだ」「なるほど」にあたります。
英語でも、あいづちがあると相手は安心して話を続けられます。むずかしい文を話せなくても、**聞き上手**になれば会話は楽しく続きます。



英語のあいづちの種類

おどろく　よろこぶ　残念がる　わかったと伝える　同じだと伝える　共感する

この教材では、これらを1つずつ練習していきます。

ポイント

- あいづちは、ひとことでOK。長く話す必要はありません。
- 同じあいづちばかりより、いくつか使い分けると自然です。
- 声の明るさや表情も、あいづちの一部です。

やってみよう

1. 日本語で、あなたがよく使うあいづちを3つ書いてみよう。

2. 英語のあいづちで、すでに知っているものがあれば書いてみよう。

ワンポイント　日本語では相手が話している最中に何度もうなずきますが、英語では**話の区切り**であいづちを入れるのが自然です。

書いて覚えよう

Lesson 2

Really?

いちばん使いやすいあいづち、Really? をマスターしよう。

Really?
リアリー↗
ほんとう？／へえ！
語尾を上げると、おどろきや興味

Really.
リアリー↘
そうなんだ。
語尾を下げると、落ち着いた感じ



Emma
I have three brothers.
わたし、兄弟が3人いるの。



Ken
Really? That's a big family!
ほんとう？大家族だね！



Emma
Yes. Our house is always noisy.
うん。家はいつもにぎやかだよ。

ポイント

- **Really?** は、相手の話に興味があることを伝える万能のあいづちです。
- あとにひとことそえると、会話がさらに続きます。（That's a big family!）

やってみよう

1. 相手が I can speak three languages. と言いました。「ほんとう？」と返そう。

_____

2. 「ほんとう？かっこいい！」（cool）を英語で書こう。 _____

ワンポイント Really? を何度も続けると、疑っているように聞こえることがあります。ほかのあいづちとまぜて使いましょう。

書いて覚えよう

Lesson 3

I see.

「なるほど、わかった」を I see. で伝えよう。

I see.
アイ スィー
なるほど／そうなんだ

Oh, I see.
オウ アイ スィー
ああ、そういうことか



Ken
The library is closed on Mondays.
図書館は月曜日がお休みなんだ。

Emma
Oh, I see. I'll go on Tuesday, then.
ああ、そうなんだ。じゃあ火曜日に行くね。



ポイント

- この see は「見る」ではなく、「**わかる**」という意味です。
- 説明を聞いて理解したときや、新しい情報を知ったときに使います。
- Oh をつけると、「ああ、そうか」と気づいた感じが出ます。

やってみよう

1. 相手が The bus comes every 20 minutes. と言いました。「なるほど」と返そう。

_____

2. 「なるほど。ありがとう。」を英語で書こう。 _____

書いて覚えよう

Lesson 4-5

That's nice. / That's too bad.

いい話・残念な話に、気持ちをこめて返そう。

いい話には

よかったね

That's nice.
いいね

That's great!
すごくいいね！

Good for you!
よかったね！

残念な話には

それは残念

That's too bad.
それは残念

Oh, no.
ああ、それは…

I'm sorry to hear that.
それは気の毒に（おわびではない）



Ken
Our team won the game!
ぼくたちのチーム、試合に勝ったんだ！

Emma
That's great!
すごいね！





Ken
But I hurt my leg.
でも、足をけがしちゃった。

Emma
Oh, that's too bad.
ああ、それは大変だったね。



やってみよう

1. 合うほうを書こう（That's nice. ／ That's too bad.）

① I got a new bike. _____

② I lost my umbrella. _____

③ It rained all weekend. _____

書いて覚えよう

Lesson
6-7

Oh, really? / Uh-huh / Yeah

話を聞きながら、軽いあいづちをはさもう。

Oh, really?
オウ リアリー↗
えっ、ほんとう？

Uh-huh.
アハー
うん、うん

Yeah.
ヤー
うん／そうだね



Emma
I went to Kyoto last week.
先週、京都に行ったの。



Ken
Oh, really?
えっ、ほんとう？



Emma
Yeah. I saw a lot of old temples.
うん。古いお寺をたくさん見たよ。



Ken
Uh-huh. Did you like it?
うんうん。気に入った？

ポイント

- **Oh, really?** は Really? より、おどろきが少し大きく聞こえます。
- **Uh-huh** と **Yeah** は、相手が話している流れを止めない軽いあいづちです。
- 先生や目上の人には、Yeah より **Yes** のほうがていねいです。

やってみよう

1. 「えっ、ほんとう？」を英語で書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 相手の話を聞きながら「うん、うん」と返す軽いあいづちを2つ書こう。

＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 8

くり返して確認

大事なことばをくり返して、聞きまちがいを防ごう。

Friday?
フライデイ↗
金曜日？

At three?
アット スリー↗
3時に？



Emma
The math test is on Friday.
数学のテストは金曜日だよ。



Ken
Friday? Oh, no!
金曜日？うわあ！



Emma
Yes. Let's study together.
そう。いっしょに勉強しよう。

ポイント

- 相手の話の**大事なことばだけ**を、語尾を上げてくり返します。
- 「聞いているよ」のサインにもなり、聞きまちがいの確認にもなります。
- 日時や場所、数字など、まちがえると困る情報で特に役立ちます。

やってみよう

1. 相手が I'm going to Hokkaido. と言いました。くり返して確認しよう。

_____

2. 相手が Let's meet at seven. と言いました。時間を確認しよう。_____

書いて覚えよう

Lesson 9

Me too / Me neither

「わたしも！」と、同じ気持ちを伝えよう。

Me too.

わたしも（そう）

I like summer.
夏が好き

Me too!
わたしも！

Me neither.

わたしも（〜ない）

I can't swim.
泳げないんだ

Me neither.
わたしも泳げない



Ken
I love ramen.
ぼく、ラーメンが大好き。

Emma
Me too!
わたしも！





Ken
I don't like scary movies.
こわい映画は好きじゃないんだ。

Emma
Me neither.
わたしも苦手。



やってみよう

1. 同じ気持ちで返そう。

① I'm hungry. _____

② I don't have a pet. _____

③ I want to go to Canada. _____

ワンポイント　「〜ない」の文に Me too. と返すと、意味が逆に聞こえることがあります。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 10

なるほど(I got it)

説明がわかったことを、はっきり伝えよう。

I got it.
アイ ガット イット
わかった

Got it.
ガット イット
了解

That makes sense.
ザット メイクス センス
なるほど、納得



Emma
Press this button, and then wait a minute.
このボタンをおして、少し待ってね。



Ken
Got it. Thanks.
了解。ありがとう。

ポイント

- **I got it.** / **Got it.** は、やり方や指示がわかったときに使います。
- **That makes sense.** は、理由や説明に「なるほど」と納得したときのことばです。
- I see. よりも、「理解できた」という気持ちがはっきり伝わります。

やってみよう

1. 友だちに道順を説明してもらいました。「了解」と返そう。 _____
2. 理由を聞いて、「なるほど、納得」と返そう。 _____

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 11

おどろき(Wow! / No way!)

びっくりした気持ちを、英語で表そう。

Wow!
ワウ
わあ！／すごい！

No way!
ノウ ウェイ
うそでしょ！

Seriously?
スィリアスリー↗
まじで？
友だちどうしのくだけた言い方



Emma
I won first prize in the speech contest!
スピーチコンテストで1位になったの！



Ken
No way! That's amazing!
うそでしょ！すごいよ！



Emma
Thanks. I practiced every day.
ありがとう。毎日練習したんだ。

ポイント

- **No way!** は、本当に疑っているのではなく「信じられない！」というおどろきです。
- おどろいたあとに **That's amazing!** などをそえると、よろこびも伝わります。
- No way! は、お願いをことわる「ぜったいいや」の意味でも使われます。

やってみよう

1. 友だちが I saw a rainbow this morning. と言いました。おどろいて返そう。

_____

2. Wow! と No way! を、おどろいた表情で声に出して言ってみよう。

書いて覚えよう

Lesson 12

共感(I know, right?)

「わかる！」の気持ちで、相手に寄りそおう。

I know, right?
アイ ノウ ライト↗
だよね！

I know what you mean.
アイ ノウ ワット ユー ミーン
その気持ち、わかるよ

Same here.
セイム ヒア
こっちも同じ

Emma
This homework is so hard.
この宿題、すごくむずかしい。





Ken
I know, right? It took me two hours.
だよね！ぼくは2時間かかったよ。

ポイント

- **I know, right?** は、友だちどうしで「ほんとにそう！」と強く同意するときの言い方です。
- **I know what you mean.** は、相手の気持ちをわかってあげたいときに使えます。
- 共感のあとに自分の体験をひとことそえると、会話がはずみます。

やってみよう

1. 友だちが It's so hot today. と言いました。「だよね！」と返そう。

_____

2. 「その気持ち、わかるよ」を英語で書こう。 _____

書いて覚えよう

Lesson 13

質問で返す

あいづちのあとに質問を1つ。会話がぐんと続きます。

相手の話	質問で返す	意味
I went to the beach.	Who did you go with?	だれと行ったの？
I have a dog.	What's its name?	名前は何？
I started piano.	How is it?	どんな感じ？
I watched a movie.	What was it about?	どんな話だった？



Ken
I went camping last weekend.
先週末、キャンプに行ったんだ。

Emma
Really? Where did you go?
ほんとう？どこに行ったの？





Ken
To a lake near Nagano.
長野の近くの湖だよ。

ポイント

- Who / What / Where / How で始まる質問は、相手がたくさん答えられます。
- Yes / No で終わる質問より、会話が長く続きます。

やってみよう

1. 相手が I have a cat. と言いました。名前をたずねよう。 _____
2. 相手が I went to a concert. と言いました。「どうだった？」と聞こう。

_____

書いて覚えよう

Lesson 14

会話を広げるコツ

あいづち → 質問 → 自分の話。この3ステップで会話が広がります。

Really?
リアリー↗
ほんとう？
① あいづち

What kind?
ワット カインド↗
どんな種類？
② 質問する

I like it, too.
アイ ライク イット トゥー
わたしも好き
③ 自分の話

Emma
I like Japanese music.
日本の音楽が好きなの。



Ken
Really? What kind?
ほんとう？どんなの？



Emma
Mostly anime songs.
ほとんどアニメの歌だよ。



Ken
Cool! I like them, too.
いいね！ぼくも好きだよ。

ポイント

- 聞くだけ、話すだけでは会話は止まりがちです。**聞く・たずねる・話す**をくり返しましょう。
- 自分の話は短くてOK。I like it, too. だけでも十分です。

やってみよう

1. 相手が I play the guitar. と言いました。3ステップで返す文を考えよう。

.....

.....

書いて覚えよう

Lesson 15

例文を見る

場面ごとに、ぴったりのあいづちを確かめよう。

相手の話	意味	あいづちの例
I passed the test!	テストに合格した！	That's great!
I have a cold.	かぜをひいたんだ。	Oh, no. That's too bad.
I'm from Canada.	カナダ出身です。	Oh, really?
I don't like spiders.	クモが苦手。	Me neither.
Turn left at the bank.	銀行で左に曲がって。	Got it.

ポイント

- 相手の話が**うれしい話・残念な話・情報・説明**のどれかを考えると、選びやすくなります。
- 迷ったら **Oh, really?** や **I see.** がどの場面でも使えます。

やってみよう

1. 相手が I got a new phone. と言いました。あいづちを書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 相手が I missed the bus. と言いました。あいづちを書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 16

置きかえ練習

That's のあとを入れかえて、いろいろな気持ちを表そう。

That's ＋ nice / great / too bad / interesting / funny

That's nice.
ザッツ ナイス
いいね

That's interesting.
ザッツ インタレスティング
おもしろいね

That's funny.
ザッツ ファニー
笑えるね

That's too bad.
ザッツ トゥー バッド
残念だね

ポイント

- **interesting** は「興味深い」、**funny** は「笑える」。どちらも日本語では「おもしろい」ですが、意味がちがいます。
- That's のあとを1語かえるだけで、たくさんのあいづちが作れます。

やってみよう

1. めずらしい話を聞いて「おもしろいね」。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 試合に負けた話を聞いて「残念だね」。＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 笑える話を聞いて「笑えるね」。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 17

あいづちミニ会話

いろいろなあいづちが入った会話を読んでみよう。



Emma
Guess what? I started a part-time job at a bakery.
聞いて！パン屋さんでアルバイトを始めたの。



Ken
Oh, really? That's nice!
えっ、ほんとう？いいね！



Emma
Yeah. I start at six in the morning.
うん。朝6時から働くんだ。



Ken
Six? That's early!
6時？早いね！



Emma
I know, right? But the bread is really good.
だよね。でも、パンがすごくおいしいの。



Ken
Wow! What's your favorite?
わあ！いちばん好きなのは？



Emma
Melon bread. I'll bring you some.
メロンパン。今度持ってくるね。

ポイント

- Really? ／ くり返し ／ 共感 ／ おどろき ／ 質問が、1つの会話に入っています。
- Ken はあまり自分の話をしていませんが、会話はしっかり続いています。

やってみよう

1. 会話の中のあいづちに線を引こう。いくつ見つかりましたか。＿＿＿＿＿＿
2. Ken と Emma の役を決めて読もう。2回目は役を交代しよう。

書いて覚えよう

Lesson 18

沈黙を埋める

ことばが出ないときも、ひとことで時間をつなごう。

Let me see.
レット ミー スィー
ええと

Well...
ウェル
そうだなあ...

Let me think.
レット ミー スィンク
ちょっと考えさせて



Emma
What's your favorite season?
いちばん好きな季節は？



Ken
Hmm, let me see... I like fall.
うーん、ええと...秋が好き。



Emma
Why?
どうして？



Ken
Well... the food is really good in fall.
そうだなあ...秋は食べ物がおいしいから。

ポイント

- 考えている間、だまってしまうより **Let me see.** と言うほうが、相手は待ちやすくなります。
- 日本語の「ええと」「あのー」の代わりに使えます。

やってみよう

1. 質問されて、答えを考えたい。「ええと」を英語で。 _____
2. 「そうだなあ...」を英語で。 _____

ワンポイント 英語の会話では、長い沈黙は「話したくないのかな」と思われることがあります。考え中でも、ひとこと声に出しましょう。

書いて覚えよう

Lesson 19

相手に話させる

相手がもっと話したくなる、ひとことを覚えよう。

Tell me more.
テル ミー モア
もっと聞かせて

How was it?
ハウ ワズ イット
どうだった？

What happened next?
ワット ハプンド ネクスト
それでどうなったの？



Ken
I got lost in Tokyo yesterday.
きのう、東京で道に迷ったんだ。

Emma
Oh, no! What happened next?
えっ！それでどうなったの？





Ken
A kind woman helped me.
親切な女の人が助けてくれたよ。

Emma
That's nice. Tell me more.
よかったね。もっと聞かせて。



ポイント

- 話の続きをうながすことばがあると、相手は「聞いてもらえている」と感じます。
- 自分が話すのが苦手なときほど、相手に話してもらう作戦が役立ちます。

やってみよう

1. 「もっと聞かせて」＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 旅行の話を聞いて「どうだった？」＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 話のとちゅうで「それでどうなったの？」＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 20

あいづちクイズ

ここまでのあいづちを、クイズで確かめよう。

1. 英語と日本語を線でむすぼう

I see.	●	● ア. うそでしょ！
No way!	●	● イ. こっちも同じ
Got it.	●	● ウ. なるほど
Let me see.	●	● エ. 了解
Same here.	●	● オ. ええと

2. こんなとき、英語で何と言う？

1. 友だちが財布をなくした話をしたとき ＿＿＿＿＿＿＿＿
2. I don't like tomatoes. と言われて、自分も苦手なとき ＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 話の続きをもっと聞きたいとき ＿＿＿＿＿＿＿＿

3. 正しいほうに○をつけよう

1. I love cats. → （ Me too. ／ Me neither. ）
2. 「なるほど、わかった」 → （ I see. ／ I look. ）
3. とてもおどろいたとき → （ No way! ／ No problem. ）

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 21

穴うめ練習

あいづちを入れて、会話を完成させよう。

A I joined the tennis club last month.

B _____ ? That's _____ ! So, _____ is it?

A It's fun, but I hurt my arm last week.

B Oh, that's _____ . Are you OK now?

A Yes, I'm fine. I don't like running, though.

B _____ neither!

A But the team is really friendly.

B Nice! _____ me more.

ポイント

- 空らんには、この教材で学んだあいづちが入ります。
- 書けたら、A・B に分かれて声に出して読みましょう。

ワンポイント though（ゾウ）は文の最後につけて「〜だけどね」という意味。会話でよく使われます。

書いて覚えよう

Lesson 22

ロールプレイ(聞き上手)

聞き上手の役になって、会話を続けよう。

A 話す I went to _____ last weekend.

B あいづち _____ !

B 質問 _____ did you go with?

A 答える I went with _____ .

B 質問 How _____ it?

A 答える It was _____ .

B しめ _____ ! Tell me more.

Ken と Emma の例

Ken: I went to the zoo last weekend. / Emma: Oh, really! Who did you go with? / Ken: I went with my cousin. / Emma: How was it? / Ken: It was fun. / Emma: That's nice! Tell me more.

ポイント

- B の役は、あいづちと質問だけで会話を続けます。
- 終わったら役を交代して、話す側・聞く側の両方を練習しましょう。

書いて覚えよう

Lesson 23-24

自然にあいづちを打つ・会話を続ける

あいづちと質問をつなげて、会話を長く続けよう。

STEP 1 ｜ あいづち＋質問で返そう

A: I have a new hobby. → B: Oh, really? What is it?

STEP 2 ｜ あいづち＋質問＋自分の話で返そう

A: I bake cookies on weekends. → B: Wow! What kind do you make? I love chocolate cookies.

ポイント

- あいづちは**話の区切り**で入れると自然です。相手の話をさえぎらないようにしましょう。
- 質問を1つ、自分の話を1つ足すだけで、会話は2往復、3往復と続きます。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 25

復習：あいづち一覧

切り取って持ち歩ける、あいづち一覧です。

おどろく

- ☐ **Really?**
  ほんとう？
- ☐ **Oh, really?**
  えっ、ほんとう？
- ☐ **Wow!**
  わあ！
- ☐ **No way!**
  うそでしょ！

気持ちを返す

- ☐ **That's nice.**
  いいね
- ☐ **That's great!**
  すごくいいね！
- ☐ **That's too bad.**
  それは残念

わかった・同じ

- ☐ **I see.**
  なるほど
- ☐ **Got it.**
  了解
- ☐ **Me too.**
  わたしも
- ☐ **Me neither.**
  わたしも〜ない

話を続ける

- ☐ **I know, right?**
  だよね！
- ☐ **Tell me more.**
  もっと聞かせて
- ☐ **How was it?**
  どうだった？
- ☐ **Let me see.**
  ええと

ワンポイント 使えたあいづちに✓をつけていきましょう。1日1つ、新しいあいづちを会話で使うのが目標です。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 26

総合練習

学んだあいづちを全部使って、チャレンジしよう。

総合練習　英語にしよう

1. ほんとう？ _____
2. それは残念だね。 _____
3. （〜ないに対して）わたしも。 _____
4. それでどうなったの？ _____

あいづちチャレンジ　ミッションカード

MISSION 1
英語の会話で Really? を3回使う

MISSION 2
Me too. か Me neither. で返事をする

MISSION 3
あいづちのあとに質問を1つする

MISSION 4
Tell me more. で相手の話を引き出す

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 27

発音を練習する

上げ調子・下げ調子で、あいづちの気持ちが変わります。

↗	**Really?**	ほんとう？（おどろき・興味）
↘	**Really.**	そうなんだ。（落ち着いて）
↗	**Friday?**	金曜日？（確認）
↘	**I see.**	なるほど。
↘	**That's too bad.**	それは残念。（低めの声で）
↗	**That's great!**	すごいね！（明るく高めに）

ポイント

- あいづちは、ことばより**声の調子**で気持ちが伝わります。
- うれしい話には明るく高め、残念な話には低めでゆっくり言いましょう。

やってみよう

1. 上げるなら↗、下げるなら↘を書こう。

① おどろいて Really? ＿＿＿＿　② 納得して I see. ＿＿＿＿　③ 確認で At five? ＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson
28-29

リスニング・ディクテーションに挑戦

耳で聞いて、あいづちを聞き取ろう・書き取ろう。

やり方

家族や友だちに、この教材の最後にある「答え」の英文（このページの分）を読んでもらいます。
本を見ずに耳だけで聞き、聞こえた英語を下に書き取りましょう。

1回で聞き取れなくてもOK。Once more, please. とたのんで、3回まで聞きましょう。

ディクテーション　聞こえた英語を書こう

1. _____
2. _____
3. _____

ポイント

- 聞き取れたことばから書き、あとで答えと見くらべて直しましょう。
- 書き取ったあいづちを、同じ調子でまねして言うと、発音も上達します。

書いて覚えよう

Lesson
30-31

単語カード・フレーズを暗唱する

カードで覚えて、何も見ずに言えるようにしよう。

Really? ほんとう？	**That's nice.** いいね	**I see.** なるほど
Me too. わたしも	**No way!** うそでしょ！	**Tell me more.** もっと聞かせて

ポイント

- 表の英語を見て日本語を言い、次は日本語を見て英語を言います。
- 暗唱は、①見ながら3回 → ②半分かくして3回 → ③何も見ずに3回、の順で進めましょう。

やってみよう

1. 何も見ずに言えたあいづちを書き出そう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
32-33

ペアで練習する・声に出して読む

相手と向き合って、声に出して練習しよう。



Ken
I'm going to Canada this winter.
この冬、カナダに行くんだ。

Emma
No way! Which city?
うそでしょ！どの街？





Ken
Vancouver. It's my first trip abroad.
バンクーバー。はじめての海外旅行なんだ。

Emma
That's great! I'll tell you some good places.
すごいね！いい場所を教えてあげる。



ポイント

- ペアで読むときは、相手の目を見て、あいづちに気持ちをこめましょう。
- 1人のときは、両方の役を声に出して読むだけでも効果があります。

やってみよう

1. 役を交代して2回読もう。
2. Emma のセリフを、別のあいづちに入れかえて読んでみよう。

書いて覚えよう

Lesson 34

会話継続チャレンジ

あいづちを使って、会話を1分間続けてみよう。

今日から

話を聞いたら、まず **Really?** で返す

ステップアップ

あいづちのあとに **質問を1つ** 足す

チャレンジ

あいづちと質問だけで **1分間** 会話を続ける

こたえ

L2 Really? ／ Really? That's cool!

L3 I see. ／ I see. Thank you.

L4-5 ① That's nice. ② That's too bad. ③ That's too bad.

L6-7 Oh, really? ／ Uh-huh. ／ Yeah.

L8 Hokkaido? ／ At seven?

L9 ① Me too. ② Me neither. ③ Me too.

L10 Got it. ／ That makes sense.

L11 （例）Wow! ／ No way!

L12 I know, right? ／ I know what you mean.

L13 （例）What's its name? ／ How was it?

L15 （例）That's great! ／ Oh, no. That's too bad.

L16 That's interesting. ／ That's too bad. ／ That's funny.

L18 Let me see. ／ Well...

L19 Tell me more. ／ How was it? ／ What happened next?

L20 I see.→ウ No way!→ア Got it.→エ Let me see.→オ Same here.→イ　2. That's too bad. ／ Me neither. ／ Tell me more.　3. Me too. ／ I see. ／ No way!

L21 Really ／ great ／ how ／ too bad ／ Me ／ Tell

L26 Really? ／ That's too bad. ／ Me neither. ／ What happened next?

L27 ① ↗ ② ↘ ③ ↗

L28-29 ① Oh, really? That's great! ② I know what you mean. ③ Me neither.

書いて覚えよう

あいづちと会話を続けるコツ（Season 3 ｜ No.27）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。